



イングリッシュガーデンの似合う家
「手をかければかけるほど、愛情の増すお家です」

Come Home Story

ご入居後の
お宅訪問
No.002
カムホームストーリー
高知市・Dさま邸
[旭ヶ丘ニュータウン]
竣工:2011年3月
設計担当:福井 美絵



手づくりの家

たまたまホームページでタイセイホームを見つけたというDさま。その後、家づくりを考えていた姪から見学会をススメられたのがきっかけで足を運んでいただき、そこで初めて家を見たとき、住宅メーカーさんにはない無垢の床や手づくり感のある家にピンときたと、すぐに気に入っていただきました。できたものをそのまま使うのではなく、自分たちで自分たちらしい家をつくっていきかったというDさまご夫婦には手づくりの家がしっくりきました。無垢の床は傷が付きやすいものですが、それも味。フローリングの床ではベタベタとする夏場でも、素足でいるほうが気持ちいいと自然素材の良さを実感していただいています。

奥さまの大好きなアンティーク雑貨や家具は、合板の家にはどうしても浮いてしまい諦めるしかない生活を送っていましたが、今では自然素材の家に合う好きなものに囲まれて、内装だけではなくいろんな楽しみが増えたと喜んでいただいています。

こだわりと楽しみが詰まったお庭

ガーデニングが趣味の奥さま。マンションのベランダとは違い、今までのように引越しのことを考えることもなく広いお庭で思いっきり趣味を楽める時間が増えたと言います。最初はまったく興味がなかったという旦那さまのほうが、今では奥さまよりのめり込んで楽しんでいるほど。手をかければかけるほど、こだわりも強くなり愛情も湧いていきます。

ほとんどが旦那さまの手づくりだというお庭は、まさにイングリッシュガーデン。お花を置くための棚や庇(ひさし)をあとで取り付けられるようにと外壁の一部に下地を入れたのも、オーナーさまのアイデアやご希望に答えられる手づくりの家だからこそです。今ではご夫婦そろって一緒にお花を買いに出かけたり、趣味を楽しめるようになったのがライフスタイルで大きく変わったところだと言います。

みんなのお気に入り

窓をできるだけ大きめにたくさんとったのは、旦那さまがどうしても譲れなかったというポイント。そのおかげで床や家具に落ち着いたウォールナット色を使いながらも明るい雰囲気になりました。また風の通り道をつくったことで家全体がとても涼しく、夏場はほとんどエアコンを使わないほどだと言います。とくに2階ホールの書斎兼ファミリースペースはみんなのお気に入り。天井の付け梁やオーダーの本棚で充実させた空間に、最初は贅沢だと思っていたという奥さまでしたが、仕切りをせず広々とオープンにしたことで風通しがよく居心地のいい空間に。「お客さんも大の字になって寝てます(笑)」とみんなの一番のお気に入りスペースになりました。つくって良かったと改めて感じているそう。時には雨の日に干せないお布団を干すことも。洗濯物だって2階なので人目を気にすることもなくすぐに乾くと、大満足の奥さまです。



01



02



03

- 01 イギリスの田舎のような雰囲気
- 02 みんなのお気に入り、書斎兼ファミリースペース
- 03 ご夫婦手作りのイングリッシュガーデン

